

# 研修・講座のご案内

## 外国人介護職員の指導担当者向け研修

- ✓ 1日6時間で完結の集中研修
- ✓ 介護サービスの向上
- ✓ ヒヤリハットの回避
- ✓ 受け入れに向けた事前研修



増加する外国人就労者に対する介護力養成が喫緊の課題となっています。

外国人スタッフが介護コミュニケーションをはじめとした介護の日本語を学ぶことは、ヒヤリハットの回避やリスクヘッジにつながり、介護サービス向上への重要な項目であると考えられます。

研修は、外国人就労者を雇用、あるいは今後雇用を検討している施設関係者に向けた内容となっています。外国人とのスムーズな協同従事が果たせるように、指導者が留意すべき課題を認識してもらうことを目的としています。

### ● 日程・申込締切日

記号	日程	申込締切日	記号	日程	申込締切日
A	2019年10月26日(土)	10月15日(火)	D	2020年1月11日(土)	12月25日(水)
B	11月23日(土)	11月11日(月)	E	2月15日(土)	2月3日(月)
C	12月14日(土)	12月2日(月)	F	3月14日(土)	3月2日(月)

- **講師** 早稲田大学大学院日本語教育研究科  
宮崎里司教授 他
- **対象** 介護施設で外国人介護就労者の指導に携わっている・携わる予定の方
- **受講料** 13,200円(税・資料代込み)
- **定員** 30名(最少催行人数10名)

※開催の決定は申込締切日の翌々日までにメールにてお知らせいたします。

宮崎里司(ミヤザキサトシ)

早稲田大学大学院日本語教育研究科教授  
モナシュ大学日本研究科応用言語学博士(Ph. D)  
ベトナム日越大学日本語教育プログラム総括(JICA)

日越大学は、日本政府やJICA(国際協力機構)と共に、日本語教育の幹事校である早稲田大学をはじめ、東京大学や大阪大学などが、ベトナム国家大学ハノイ校と協力し、グローバルに活躍する人材の育成を目的に設立されました。

## ● 研修内容

I (9:30~10:30)	<b>「日本での外国人介護就労者の受け入れと海外の外国人介護就労者事情」</b> ○外国人介護就労者の在留資格 ○日本と東アジア・東南アジアとの介護観の違い など
II・III (10:35~12:40)	<b>「介護日本語1&amp;2」</b> ○利用者とのコミュニケーション、申し送り、介護記録（読み方・入力）、非言語コミュニケーションの理解 など ○職員間で使われる符丁や専門用語の分かりやすい言い換え など ○声かけ場面（行動）に沿った語彙表現の指導 ○日誌・記録の記載、E-mailなどのパソコンスキル
昼休憩（60分）	
IV (13:40~14:40)	<b>「生活習慣および社会適応」</b> ○日本の生活習慣の指導（衣・食・住、手紙の書き方、SNS など） ○日本事情（季節、年中行事、日本人の食生活など）
V (14:45~15:45)	<b>「介護現場での介護日本語力の評価方法」</b> ○JLPT（日本語能力試験）とは異なる、介護場面での日本語能力評価の目的 ○ワセダバンドスケールを用いた、評価判定実践
VI (15:50~16:50)	<b>「日本語能力試験（JLPT）と自律学習」</b> ○自律学習能力習得のための学習計画の立て方、実行、評価方法

※講義（I～VI）の順番は入れ替わる場合があります。

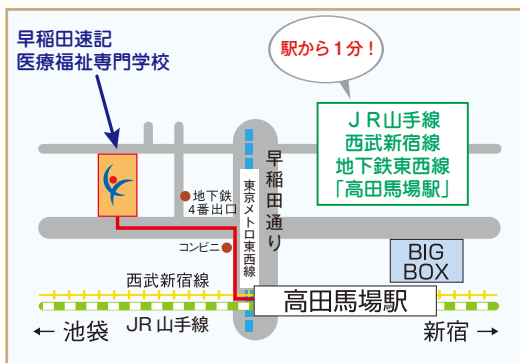
## ● 申し込み方法

- ・メールにてお申し込みください。
- ・メールには、氏名、郵便番号、住所、電話番号、所属先、講座名（指導担当者向け研修）、日程（A～Fの記号）を記入の上送信してください。
- ・確認後詳細についてご案内いたします。

✉ [shikaku-kouza@wasedasokki.jp](mailto:shikaku-kouza@wasedasokki.jp)



## ● 会場のご案内



### ワセダバンドスケールとは

介護現場において、外国人介護職が専門職として業務を遂行するために、特別に開発された「日本語能力測定基準」です。現在の日本語能力を把握して、次の目標に到達するための具体的な学習方法を示すことができます。



## ● お問い合わせ先

学校法人川口学園

# 早稲田生涯学習センター

〒171-8543 東京都豊島区高田3-11-17

（早稲田速記医療福祉専門学校内）

☎ 03-3205-3461

✉ [shikaku-kouza@wasedasokki.jp](mailto:shikaku-kouza@wasedasokki.jp)

### 「出張研修」も承ります

貴法人のご要望を取り入れた出張研修の開催も可能です。詳細につきましては、お電話にてお問い合わせください。

担当：企画室 榎原